

～チャイルドラインチャリティ映画会～

70th
おかげさまで70周年

さとにきたら ええやん

監督・撮影:重江良樹 音楽:SHINGO★西成 プロデューサー・構成:大澤一生(「誰も人」「フリーダ・カーロの道徳-石内都、語るように」) 編集:辻井暁(「誰も人」「イラク・チグリスに浮かぶ平和」)
監督構成:渡辺文彦(「ハンタ」「家の南 レビュー-小体監理制度」) 制作協力:神吉良輔(「ふとちうの和」)、五十嵐美穂、上田昌宏、吉川諒 機材協力:ビジュアルアーツ専門学校大阪 特別協力:小谷忠典
助成:金文化庁文化芸術振興費補助金 企画:ガーラフィルム 宣伝・配給協力:ウッキー・プロダクション 製作・配給:ノンデライコ 2015 | 日本 | 100分 | カラー | 16:9 | 5.1ch | DCP



この事業は、みなさまの赤い羽根共同募金を活用させていただきます。

2018年2月25日(日) ①10:00～ ②13:30～ ③19:00～ 上映時間1時間40分

農業屋コミュニティ文化センター(松阪市川井町690-1)

大人:1000円(当日1500円) 子ども:(小学生～18才)700円(当日1000円)

①の時間は託児あり 500円/1人 先着15名 ①②未就学の子どもと一緒に入場できます

【主催・お問合せ・申込先】 特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

【後援】 松阪市・多気町・明和町・大台町

松阪市・多気町・明和町・大台町 各教育委員会

松阪市日野町788 カリヨンプラザ1階 (月～金 10:00～17:00)

TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345

E-mail info@mknpo.jp HP <http://www.mknpo.jp/mfsc/index.html>

いつでもおいでや。 子どもも大人も集まるみんなの“さと”



大阪市西成区釜ヶ崎。“日雇い労働者の街”と呼ばれてきたこの地で38年にわたり取り組みを続ける「こどもの里」。“さと”と呼ばれるこの場所は、障がいのある無国籍の違いに問わず、0歳からおおむね20歳までの子どもが無料で利用することができます。学校帰りに遊びに来る子、一時的に宿泊する子、様々な事情から親元を離れている子…そして親や大人たちも休息できる場として、それぞれの家庭の事情に寄り添いながら、地域の貴重な集い場として在り続けてきました。本作では「こどもの里」を舞台に、時に悩み、立ち止まりながらも全力で生きる子どもたちと、彼らに全力で向き合う職員や大人たちに密着。子どもたちの繊細な心の揺れ動きを丹念に見つめ、子どもも大人も抱える「しんどさ」と、関わり向き合いながらともに立ち向かう姿を追いました。



わたしはあんたの味方やで！ 現在、求められている“居場所”の原風景



「こどもの里」の取り組みを通して、画面いっぱいにあふれ出る子どもたちや、釜ヶ崎という街の魅力を捉えたのは、大阪在住の重江良樹監督。「こどもの里」に関心を抱き、関わり、取材を始めてから足かけ7年、いま、初監督作品として本作を完成させました。音楽は地元・釜ヶ崎が生んだヒップホップアーティスト、SHINGO★西成。ストリートで飾らないメッセージの中に、街で生きる人々への熱い思いが詰まったSHINGO★西成の楽曲が、生きることそのものを力強く肯定し、映画全体をあたたく包み込みます。めまぐるしく移り変わる現代社会のなかで、子どもたちを巡る環境も急激に変化している今、あらためて注目されている「こどもの里」の“取り組み”が、これからを歩む私たちに問いかけるものとは――？

「こどもの里」とは？

1977年設立の「子どもの広場」を前身とし1980年に現在の場所で「こどもの里」を開設。以後、子どもたちの遊び場であると共に、各家庭のケースに応じた短中期的な宿泊機能、長期的な養育をおこなう里親としての機能を持つ。

こどもたちの 遊びと学び 生活の場です



誰でも利用できます。
こどもたちの遊びの場です。
お母さん お父さんの休息の場です。
学習の場です。
生活相談 何でも受け付けます。
教育相談 何でもできます。
いつでも宿泊できます。
緊急に子どもが一人ぼっちになったら…
親の暴力にあったら…
家がいやになったら…
親子で泊まる場所がなかったら…
土・日・祝もあいてます
利用料はいりません



さとにきたら ええやん

監督・撮影：重江良樹 音楽：SHINGO★西成 プロデューサー・構成：大澤一生 編集：辻井凌 音響構成：渡辺文彦
制作協力：神吉良輔（ふとっちょの木）、五十嵐実穂、上田晶宏、吉川謙 機材協力：ビジュアルアーツ専門学校大阪
特別協力：小谷忠典 助成：金文化庁文化芸術振興補助金 企画：ガーラフィルム 宣伝・配給協力：ウッキー・プロダクション
製作・配給：ノンデライコ 2015 日本/100分/カラー/16:9/5.1ch/DCP

www.sato-eeyan.com
fb.com/satoeeyan777 @sato_eeyann



チャイルドラインとは

チャイルドラインは18歳までの子どもの心を受けとめる子ども専用電話です。三重県では7か所で実施しており、2016年度は、3562件の電話を受けました。この映画会の収益は、チャイルドラインなどの子ども支援のために使わせていただきます。

参加申込書

FAX0598-20-8345

上映時間 ①10:00～11:40 ②13:30～15:10 ③19:00～20:40 ④ トーク会15:30～16:30 希望時間帯を○で囲んでください。

申込者名 (大人・子ども) 電話番号

住所 〒

申込者名 (大人・子ども) 電話番号

住所 〒

①② 未就学児参加	有	・	無	ふりがな	生年月日
①託児	有	・	無	託児名前	

※ チケットの引換は、申込書・代金と一緒に事務局までお願い致します。※ 電話は日中連絡の取れる番号を記入して下さい。